

## 平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

### 1. 学校概要

学校名 福岡県大牟田市立三池小学校

種別  保育園・幼稚園     小学校     小中一貫教育  
 中学校     中高一貫教育     高等学校  
 教員養成     技術/職業教育  
 特別支援学校     その他（                                 ）

所在地 〒837-0923  
福岡県大牟田市大字新町289-1

E-mail miike-es@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website \_\_\_\_\_

児童生徒数 男子 215名    女子 175名    合計 390名  
児童・生徒の年齢 7歳～12歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（                                 ）

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### ◇本校ESDの目標

- 持続可能な開発のために求められる原則・価値観及び行動が、あらゆる教育や学びの場に取り込まれること。
- すべての子どもが質の高い教育の恩恵を享受すること。
- 環境、経済社会の面において、持続可能な将来が実現できるような価値観と行動の変革をもたらすこと。

#### ◇本校のESDの推進指針

- 地域の特色から、伝統文化（地域遺産学習）と食育に重点を置いた横断的・総合的な学習を行う。
- 地域と直接関わる体験を重視し、自ら課題を見出し、主体的・創造的に問題解決できるようにする。
- 指導体制や地域との協力体制を整え、学習が効果的に進められるようにする。

#### ◇ESDで育てたい資質や能力

- 系統的な思考力（多面的・総合的なものの見方・考え方）
- 持続可能な開発に関わる価値観（多様性の尊重）
- 代替案の思考力（建設的な批判力）
- 情報収集・分析力
- コミュニケーション能力

#### ◇各学年の主な活動内容

- 1～6年「三池農園で野菜を育てよう」4月～12月
  - ・1学年～野菜の「種まき・苗植え～世話～収穫～給食」までの農業体験活動を全校で取り組んだ。子どもたちにとって、苗を植え、水をやったり草

全学年…サツマイモ	1年…落花生	2年…大根、3年…人参
4年…なす	5年…カボチャ	6年…ジャガイモ

をとったりして収穫をするのは大変なことである。しかし、この長期的なスパンの取組の中で、子どもたちが野菜に興味を持ち、自分が育てた野菜を給食の食材の一部として食べたり、自宅に持ち帰り調理したりすることで、野菜嫌いが減少しているという成果がうかがえた。

- 5年「独居老人宅訪問」9月

- ・地域の民生委員、福祉委員、保護者の協力のもと、各地域ごとに分かれて、一人暮らしのお年寄りのお宅を訪問し、手紙や大運動会への案内状、手作りのプレゼント等を渡し、短時間ではあるが交流を行った。昨年は11月に実施したが、子どもたちの下校時の安全面を考慮し、時期を9月に変更した。お年寄りの方も大変喜んでくださり、お礼の電話や手紙もいただいた。また、10月の大運動会では、テントの中に「高齢者席」を設けて案内したり、「高齢者競技」（玉入れ）に参加をいただいたりして、ここで楽しく交流することができた。

○1～6年「地域体験学習～三池校区の史跡から学ぼう～」11月

- ・「三池の歴史を学ぶ会」のボランティアの方々の協力のもと、各学年で目的地を設定して、地域体験学習を行った。小学校6年間で三池校区にある主な史跡のすべてを学習するように、今年度より全体計画を新たに作りかえた。子どもたちの地域に対する関心・意欲を高め、わが故郷三池をもっともっと好きになる愛郷心を育むために、この地域体験学習を通して、分かったこと、感じたこと、気付いたことなどをフリップや模造紙にまとめたり、郷土カルタに表したりしながら、三池のよさを地域に発信した。これらの成果物は、三池地区公民館に1月展示してもらい、数多くの地域の方々にもご覧いただいた。

1年…陣屋玄関屋根跡、陣屋大手門跡、和算塾跡、昔の井戸
2年…防空壕跡、陣屋眼鏡橋、修道館跡
3年…民話にゆかりのある金井寺、劫月院跡、早高宮
4年…藤本伝吾邸跡、寿光寺、高田宮跡、三池典太屋敷跡
5年…三池に伝わる大蛇祭りや史跡が残る彌剣神社
6年…立花兄弟生家跡、早高宮

○4年「育ちゆく体とわたし」(保健) 12月

- ・本校は、平成25年度より大牟田市食育推進モデル校の研究指定を受けており、毎年拡大校内研究会として食育の授業公開と研究協議会を行っている。本年度は、保健領域において、よりよい発育のためには調和のとれた食事が必要であることを理解することを主なねらいとして、バランスガイドを使って、1日に多くの種類の食品を食べるというバランスを保つことで、よりよい発育につながることを実感できるように授業を仕組んでいきました。子どもたちは、自分自身の理想とする一日の食事メニューをつくり、栄養教諭に指導助言を受けながら、よりよい食事メニューに作りかえながら、自分のよさと課題を明らかにしながら理解を深め、改善していこうとする実践意欲を高めることができました。研究協議会の中では、念頭操作ではなく、バランスガイドによる食事メニュー作りという具体的な操作活動によって、食事バランスについての理解が深まったという意見をたくさんいただきました。

○1年～6年「学習発表会」2月

- ・ESDや様々な直接体験、日常の学習を通して1年間学んだことを中心に、保護者や地域の方々へ各学年が発達段階に応じた発表を行った。特に6年生は、本校最高学年として伝統となっている「三池絆太鼓」に取り組み、63人の心をつにじた素晴らしい演奏を行うことができた。この伝統は今後も在校生に受け継がれていくことになる。

○1年～6年「三池初市への参加」3月

- ・江戸時代から250年余り続く「三池初市」の祭りのイベントに参加し、各学年がリズム表現やエイサーの踊り、鼓笛演奏、太鼓演奏等を多くの参観者の前で堂々とした。三池初市という地域の伝統に触れることで、地域のよさを再認識することができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）